

学年:	2年生	Stage:	Stage I	コード:	O2201	単位:	1.8
モジュール名	歯の形態学			科目担当責任者	志賀 華絵		
モジュール名(英字)	Dental Anatomy and Morphology			コース名	ORD 歯科咬合医療系		
一般目標(GIO)	歯の形態学では、ヒトの歯のかたちを学びます。歯の形態は、咬合・咀嚼・嚥下のはたらきと密接に関連しています。このモジュールを理解することは、今後学んでいくすべての歯科系科目での基礎となります。患者さんの歯を元通りに直せるように、そしてより美しく良く噛める歯へ治療できる歯科医となるための知識と技術を学びます。						
ユニット:一般目標	1. 歯の形態 歯の形を知ることは歯科医師への第一歩です。人間の歯は永久歯32本、乳歯20本から構成されています。それぞれの歯の形態的特徴を学ぶと同時に上下や隣接する歯との関係を学習します。実習は講義で得た知識の理解を深めるとともに、歯科医師に必要な基本的技工手技を身につけます。歯の模型を参考にして歯の外形、細部の咬頭や隆線、溝などを石膏棒を用いて彫刻し立体的に再現できるよう技術を習得します。						

教育目標

ディプロマポリシー	DP1-1/1-2/1-3	DP2-1/2-2/2-3	DP3-1/3-2/3-3	カリキュラムポリシー-CP	CP3
	a / - / -	a / - / c	a / a / b		
a:学習成果を上げるために特に強く履修することが求められる科目 b:学習成果を上げるために強く履修することが求められる科目 c:学習成果を上げるために履修する科目					
教科書等 記号 / 書名 / 著書など / 発行所・HPアドレスなど					
教 1/ 図説 歯の形態学・実習 第6版/ 井出吉信ほか/ わかば出版 参 2/ 歯の解剖学 22版/ 藤田恒太郎/ 金原出版 配 3/ 配布資料					

評価方法

出欠席	講義・実習時間に準じて出欠を取る。 欠席や遅刻は必ず教学部へ連絡すること(担当教員個人へのメール宛は対応不可)。 講義を欠席した場合はオンデマンドを活用し自己学習を行うこと。 実習やスケッチ演習を欠席した場合は速やかに担当教員にメールにて連絡し、指定された期日までに必ず製作物を提出すること。期日までに提出しない場合は原則としてその範囲のアクティビティを0点とする。 実習はすべて出席することが必要である。正当な理由なく実習を3回以上欠席した場合は実習に関わる範囲のアクティビティを0点とする。						
モジュール試験(%)	65	全範囲に関する内容をマークシート形式で行う。					
アクティビティ(%)	35	各歯種のスケッチ、石膏棒を使用した実習時の製作物を総合して評価する。					
	アクティビティ詳細 (%)	事前試験	実技評価	レポート	口頭試問	態度評価	その他
			30			5	
再試験の評価方法	全講義の内容をマークシート形式で行う。 歯のスケッチ、石膏棒彫刻については再試験は行わない。						
フィードバックについて							
アクティブラーニング	該当						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O2201.001.4/8_1限	2026/04/08	1		講義	32番教室	60
ユニット	歯の形態					
サブユニット	概論 歯式 歯の名称					
授業目標	1) 歯の役割を理解する。 2) 歯の種類と機能を理解する。 3) 歯式を理解し歯種を表現する。 4) 歯の方向用語を理解する。					
キーワード	歯の役割、歯の分類、歯式、歯の名称、歯の方向、ミュールライター-3徴候					
担当	志賀 華絵					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修: 1年「形態学概論・歯の形態」の内容 事後学修: 講義内容					
コアカリ(令和4年)	A-2-4-5,A-3-4-2					
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅱ-5-ア-a,総論Ⅱ-5-ア-c					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O2201.002.4/8_2限	2026/04/08	2		講義	32番教室	60
ユニット	歯の形態					
サブユニット	上顎切歯の形態					
授業目標	1) 切歯の基本形態を理解する。 2) 歯列中の切歯の役割を理解する。 3) 上下切歯の咬合関係を理解する。 4) 切歯の鑑別ができるようになる。					
キーワード	切歯、切縁、辺縁隆線、中央唇面隆線、舌面歯頸隆線、舌面窩、シャベル型切歯、棘突起、盲孔、斜切痕、根面溝、単根歯、接触点、歯種鑑別					
担当	志賀 華絵					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修: 講義資料 事後学修: 講義内容					
コアカリ(令和4年)	A-3-4-2,A-3-4-5,A-3-4-6					
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅱ-5-ア-a,総論Ⅱ-5-ア-c					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O2201.003.4/8_3限	2026/04/08	3		講義	32番教室	60
ユニット	歯の形態					
サブユニット	下顎切歯の形態					
授業目標	1) 切歯の基本形態を理解する。 2) 歯列中の切歯の役割を理解する。 3) 上下切歯の咬合関係を理解する。 4) 切歯の鑑別ができるようになる。					
キーワード	切歯、切縁結節、ミュールライター-3徴候、歯種鑑別					
担当	志賀 華絵					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修: 講義資料 事後学修: 講義内容					
コアカリ(令和4年)	A-3-4-2,A-3-4-5					
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅱ-5-ア-a,総論Ⅱ-5-ア-c					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O2201.004.4/8_4限	2026/04/08	4		演習	32番教室	60
ユニット	歯の形態					

サブユニット	切歯スケッチ
授業目標	1) 切歯の三次元像を図で再現する。 2) 切歯の解剖学的構造の名称を理解する。
キーワード	切歯、切縁、辺縁隆線、中央唇面隆線、舌面歯頸隆線、舌面窩、シヤベル型切歯、棘突起、盲孔、斜切痕、接触点、ミューラライター3徴候
担当	志賀 華絵
学修範囲(事前事後学修)	事前学修: 講義内容 事後学修: 演習内容
コアカリ(令和4年)	A-3-4-2
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅱ-5-ア-a, 総論Ⅱ-5-ア-c

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O2201_005.4/15_1限	2026/04/15	1		講義	32番教室	60
ユニット	歯の形態					
サブユニット	上顎犬歯の形態 下顎犬歯の形態					
授業目標	1) 犬歯の基本形態を理解する。 2) 歯列中の犬歯の役割を理解する。 3) 上下犬歯の咬合関係を理解する。 4) 上下犬歯の鑑別ができるようになる。					
キーワード	犬歯、尖頭、切縁、辺縁隆線、中央唇面隆線、中央舌面隆線、舌面小窩、棘突起、副隆線、接触点、ミューラライター3徴候、歯種鑑別					
担当	志賀 華絵					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修: 講義資料 事後学修: 講義内容					
コアカリ(令和4年)	A-3-4-1, A-3-4-2, A-3-4-5					
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅱ-5-ア-a, 総論Ⅱ-5-ア-c					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O2201_006.4/15_2限	2026/04/15	2		演習	32番教室	60
ユニット	歯の形態					
サブユニット	犬歯スケッチ					
授業目標	1) 犬歯の三次元像を図で再現する。 2) 犬歯の解剖学的構造の名称を理解する。					
キーワード	犬歯、尖頭、切縁、辺縁隆線、中央唇面隆線、中央舌面隆線、舌面小窩、棘突起、副隆線、接触点、ミューラライター3徴候、					
担当	志賀 華絵					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修: 講義内容 事後学修: 演習内容					
コアカリ(令和4年)	A-3-4-2					
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅱ-5-ア-a, 総論Ⅱ-5-ア-c					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O2201_007.4/15_3限	2026/04/15	3		実習	臨床実習室2	60
ユニット	歯の形態					
サブユニット	歯型彫刻(石膏棒切削練習)					
授業目標	1) 彫刻刀で石膏棒を切削できるようになる。 2) 設計図を元に三次元形態を石膏棒に再現する。 3) 適切な歯科技工操作を行う。					
キーワード	三次元形態、石膏彫刻、立体構築					
担当	志賀 華絵, 色井亮仁, 奥寺 俊允, 桐ヶ谷 理, 光家 由紀子, 松尾 智子, 矢倉 富子					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修: 実習資料 事後学修: 実習内容					

コアカリ(令和4年)	A-3-4-2
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅱ-5-7-a,総論Ⅱ-5-7-c

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O2201_008_4/15_4限	2026/04/15	4		実習	臨床実習室2	60
ユニット	歯の形態					
サブユニット	歯型彫刻(石膏棒切削練習)					
授業目標	1) 彫刻刀で石膏棒を切削できるようになる。 2) 設計図を元に三次元形態を石膏棒に再現する。 3) 適切な歯科技工操作を行う。					
キーワード	三次元形態、石膏彫刻、立体構築					
担当	志賀 華絵,色井亮仁,奥寺 俊允,桐ヶ谷 理,光家 由紀子,松尾 智子,矢倉 富子					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修:実習資料 事後学修:実習内容					
コアカリ(令和4年)	A-3-4-2					
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅱ-5-7-a,総論Ⅱ-5-7-c					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O2201_009_4/22_1限	2026/04/22	1		講義	32番教室	60
ユニット	歯の形態					
サブユニット	上顎小臼歯の形態 下顎小臼歯の形態					
授業目標	1) 小臼歯の咬合面の基本形態を理解する。 2) 咬頭と溝の成り立ちを理解する。 3) 歯根と根管の形態を理解する。 4) 小臼歯の鑑別ができるようになる					
キーワード	小臼歯、誘導咬頭、機能咬頭、裂溝形態、固有咬合面、小窩、辺縁隆線、介在結節、連合隆線、副隆線、根面溝、複根歯、接点、ミュールライター3徴候、歯種鑑別					
担当	志賀 華絵					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修:講義資料 事後学修:講義内容					
コアカリ(令和4年)	A-3-3-5,A-3-4-1,A-3-4-2,A-3-4-5					
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅱ-5-7-a,総論Ⅱ-5-7-c					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O2201_010_4/22_2限	2026/04/22	2		演習	32番教室	60
ユニット	歯の形態					
サブユニット	小臼歯スケッチ					
授業目標	1) 小臼歯の三次元像を図で再現する。 2) 小臼歯の解剖学的構造の名称を理解する。					
キーワード	小臼歯、誘導咬頭、機能咬頭、裂溝形態、固有咬合面、小窩、辺縁隆線、介在結節、連合隆線、副隆線、根面溝、複根歯、接点、ミュールライター3徴候、歯種鑑別					
担当	志賀 華絵					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修:講義内容 事後学修:演習内容					
コアカリ(令和4年)	A-3-4-2					
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅱ-5-7-a,総論Ⅱ-5-7-c					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
-------	-----	----	---	------	----	-----------

O2201_011_4/22_3限	2026/04/22	3		実習	臨床実習室2	60
ユニット	歯の形態					
サブユニット	歯型彫刻(上顎中切歯)					
授業目標	1) 上顎中切歯の三次元像を石膏棒で再現する。 2) 適切な歯科技工操作を行う。 3) 解剖学的・審美的要素をみたした歯形彫刻を行う。					
キーワード	切歯、切縁、辺縁隆線、中央唇面隆線、舌面歯頸隆線、舌面窩、シャベル型切歯、棘突起、接点、ミューラライター3徴候					
担当	志賀 華絵,色井亮仁,奥寺 俊允,桐ヶ谷 理,光家 由紀子,松尾 智子,矢倉 富子					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修:実習資料 事後学修:実習内容					
コアカリ(令和4年)	A-3-4-2					
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅱ-5-ア-a,総論Ⅱ-5-ア-c					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O2201_012_4/22_4限	2026/04/22	4		実習	臨床実習室2	60
ユニット	歯の形態					
サブユニット	歯型彫刻(上顎中切歯)					
授業目標	1) 上顎中切歯の三次元像を石膏棒で再現する。 2) 適切な歯科技工操作を行う。 3) 解剖学的・審美的要素をみたした歯形彫刻を行う。					
キーワード	切歯、切縁、辺縁隆線、中央唇面隆線、舌面歯頸隆線、舌面窩、シャベル型切歯、棘突起、接点、ミューラライター3徴候					
担当	志賀 華絵,色井亮仁,奥寺 俊允,桐ヶ谷 理,光家 由紀子,松尾 智子,矢倉 富子					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修:実習資料 事後学修:実習内容					
コアカリ(令和4年)	A-3-4-2					
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅱ-5-ア-a,総論Ⅱ-5-ア-c					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O2201_013_5/13_1限	2026/05/13	1		講義	32番教室	60
ユニット	歯の形態					
サブユニット	上顎大臼歯の形態 下顎大臼歯の形態					
授業目標	1) 大臼歯の咬合面の基本形態を理解する。 2) 咬頭と溝の成り立ちを理解する。 3) 歯根と根管の形態を理解する。					
キーワード	大臼歯、誘導咬頭、機能咬頭、裂溝形態、複根歯、複根管、咬合面、辺縁隆線、副隆線、斜走隆線、カラベリー結節、プロトスタイリッド、ドリオピテクスパターン、接点、槌状根、ミューラライター3徴候、歯種鑑別					
担当	志賀 華絵					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修:講義資料 事後学修:講義内容					
コアカリ(令和4年)	A-3-3-5,A-3-4-2,A-3-4-5,A-3-4-6					
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅱ-5-ア-a,総論Ⅱ-5-ア-c					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O2201_014_5/13_2限	2026/05/13	2		演習	32番教室	60
ユニット	歯の形態					
サブユニット	大臼歯スケッチ					
授業目標	1) 大臼歯の三次元像を図で再現する。 2) 隣在歯との接触、対合歯との咬合関係を理解する。					

キーワード	大臼歯、誘導咬頭、機能咬頭、裂溝形態、複根歯、複根管、咬合面、辺縁隆線、副隆線、斜走隆線、カラベリー結節、プロトスタイリッド、ドリオピテクスパターン、接触点、ミューライター3徴候、歯種鑑別
担当	志賀 華絵
学修範囲(事前事後学修)	事前学修:講義内容 事後学修:演習内容
コアカリ(令和4年)	A-3-3-5,A-3-4-2,A-3-4-6
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅱ-5-ア-a,総論Ⅱ-5-ア-c

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O2201_015_5/13_3限	2026/05/13	3		実習	臨床実習室2	60
ユニット	歯の形態					
サブユニット	歯型彫刻(上顎小臼歯)					
授業目標	1) 上顎小臼歯の三次元像を石膏棒で再現する。 2) 適切な歯科技工操作を行う。 3) 解剖学的・審美的要素をみたした歯形彫刻を行う。 4) 隣在歯との接触、対合歯との咬合関係を理解する。					
キーワード	上顎小臼歯、誘導咬頭、機能咬頭、裂溝形態、複根歯、咬合面、辺縁隆線、副隆線、介在結節、接触点、ミューライター3徴候					
担当	志賀 華絵,色井亮仁,奥寺 俊允,桐ヶ谷 理,光家 由紀子,松尾 智子,矢倉 富子					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修:実習資料 事後学修:実習内容					
コアカリ(令和4年)	A-3-3-5,A-3-4-2,A-3-4-6					
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅱ-5-ア-a,総論Ⅱ-5-ア-c					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O2201_016_5/13_4限	2026/05/13	4		実習	臨床実習室2	60
ユニット	歯の形態					
サブユニット	歯型彫刻(上顎小臼歯)					
授業目標	1) 上顎小臼歯の三次元像を石膏棒で再現する。 2) 適切な歯科技工操作を行う。 3) 解剖学的・審美的要素をみたした歯形彫刻を行う。 4) 隣在歯との接触、対合歯との咬合関係を理解する。					
キーワード	上顎小臼歯、誘導咬頭、機能咬頭、裂溝形態、複根歯、咬合面、辺縁隆線、副隆線、介在結節、接触点、ミューライター3徴候					
担当	志賀 華絵,色井亮仁,奥寺 俊允,桐ヶ谷 理,光家 由紀子,松尾 智子,矢倉 富子					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修:実習資料 事後学修:実習内容					
コアカリ(令和4年)	A-3-3-5,A-3-4-2,A-3-4-6					
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅱ-5-ア-a,総論Ⅱ-5-ア-c					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O2201_017_5/15_1限	2026/05/15	1		講義	32番教室	60
ユニット	歯の形態					
サブユニット	乳歯の形態					
授業目標	1) 乳歯の基本形態を永久歯と比較して理解する。 2) 咬頭と溝の成り立ちを理解する。 3) 歯根と根管の形態を理解する。					
キーワード	乳歯、代生歯、加生歯、萌出、歯根吸収、乳歯の合目的形態、歯帯、臼歯結節、遠心トリゴニード隆線、トリゴニード切痕、ドリオピテクス型裂溝、歯種鑑別					
担当	志賀 華絵					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修:講義資料 事後学修:講義内容					
コアカリ(令和4年)	A-3-3-5,A-3-4-1,A-3-4-2,A-3-4-4,A-3-4-5,A-3-4-6					

国試出題基準(令和5年)	必修5-ウ-a,総論Ⅱ-5-ア-a,総論Ⅱ-5-ア-b
--------------	-----------------------------

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O2201_018_5/15_2限	2026/05/15	2		講義	32番教室	60
ユニット	歯の形態					
サブユニット	乳前歯 乳臼歯スケッチ					
授業目標	1) 乳切歯、乳臼歯の三次元像を図で再現する。 2) 乳歯の解剖学的構造の名称を理解する。 3) 乳歯と永久歯の形態的特徴の差異を図で理解する。					
キーワード	乳歯、代生歯、加生歯、萌出、歯根吸収、乳歯の合目的形態、歯帯、臼歯結節、遠心トリゴニード隆線、トリゴニード切痕、ドリオピテクス型裂溝、歯種鑑別					
担当	志賀 華絵					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修: 講義資料 事後学修: 講義内容					
コアカリ(令和4年)	A-3-4-2,A-3-4-3,A-3-4-5,A-3-4-6					
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅱ-5-ア-a,総論Ⅱ-5-ア-d,各論Ⅰ-2-ア-a,各論Ⅰ-2-ア-b,各論Ⅰ-2-イ-a,各論Ⅰ-2-イ-b,各論Ⅰ-2-イ-c,各論Ⅰ-2-イ-d,各論Ⅰ-2-イ-e,各論Ⅰ-2-イ-f,各論Ⅰ-2-イ-g,各論Ⅰ-2-イ-h,各論Ⅰ-2-イ-i,各論Ⅰ-2-ウ-a,各論Ⅰ-2-ウ-b,各論Ⅰ-2-ウ-c					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O2201_019_5/15_3限	2026/05/15	3		実習	臨床実習室2	60
ユニット	歯の形態					
サブユニット	歯型彫刻(上顎大臼歯)					
授業目標	1) 上顎大臼歯の三次元像を石膏棒で再現する。 2) 適切な歯科技工操作を行う。 3) 解剖学的・審美的要素をみたした歯形彫刻を行う。 4) 隣在歯との接触、対合歯との咬合関係を理解する。					
キーワード	上顎大臼歯、誘導咬頭、機能咬頭、裂溝形態、複根歯、咬合面、辺縁隆線、副隆線、斜走隆線、カラベリー結節、接触点、ミュールライター3徴候					
担当	志賀 華絵,色井亮仁,奥寺 俊允,桐ヶ谷 理,光家 由紀子,松尾 智子,矢倉 富子					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修: 実習資料 事後学修: 実習内容					
コアカリ(令和4年)	A-3-3-5,A-3-4-2,A-3-4-6					
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅱ-5-ア-a,総論Ⅱ-5-ア-c					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O2201_020_5/15_4限	2026/05/15	4		実習	臨床実習室2	60
ユニット	歯の形態					
サブユニット	歯型彫刻(上顎大臼歯)					
授業目標	1) 上顎大臼歯の三次元像を石膏棒で再現する。 2) 適切な歯科技工操作を行う。 3) 解剖学的・審美的要素をみたした歯形彫刻を行う。 4) 隣在歯との接触、対合歯との咬合関係を理解する。					
キーワード	上顎大臼歯、誘導咬頭、機能咬頭、裂溝形態、複根歯、咬合面、辺縁隆線、副隆線、斜走隆線、カラベリー結節、接触点、ミュールライター3徴候					
担当	志賀 華絵,色井亮仁,奥寺 俊允,桐ヶ谷 理,光家 由紀子,松尾 智子,矢倉 富子					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修: 実習資料 事後学修: 実習内容					
コアカリ(令和4年)	A-3-3-5,A-3-4-2,A-3-4-6					
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅱ-5-ア-a,総論Ⅱ-5-ア-c					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
-------	-----	----	---	------	----	-----------

O2201_021.5/20.1限	2026/05/20	1		講義	32番教室	60
ユニット	歯の形態					
サブユニット	歯の特殊形態					
授業目標	1) 歯の特殊な形態を理解する。 2) 好発部位を理解する。 3) 臨床的における働きを認識する。					
キーワード	過剰歯、欠如歯、矮小歯、歯内歯、切歯結節、介在結節、中心結節、カラベリー結節、プロトスタイリッド、臼傍結節、臼後結節、第六咬頭、第七咬頭、癒合歯、癒着歯、ハッチンソン歯、ムーン歯					
担当	志賀 華絵					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修: 講義資料 事後学修: 講義内容					
コアカリ(令和4年)	A-2-4-5,A-3-4-1					
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅱ-5-ア-a,総論Ⅱ-5-ア-c					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O2201_022.5/20.2限	2026/05/20	2		講義	32番教室	60
ユニット	歯の形態					
サブユニット	成長発育と歯の萌出 歯列 咬合					
授業目標	1) 前歯、臼歯の咬合関係を理解する。 2) 歯の萌出順序を理解する 3) 歯の発生時期を理解する 4) 成長発育と歯の適切な交換・萌出時期を理解する。					
キーワード	缺状咬合、切端咬合、屋根咬合、後退咬合、反対咬合、誘導咬頭、機能咬頭、正常咬合、咬合平面 歯胚形成、石灰化、歯冠完成、歯の萌出、歯根吸収、歯根完成、一生歯性、二生歯性					
担当	志賀 華絵					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修: 講義資料 事後学修: 講義内容					
コアカリ(令和4年)	A-3-3-5,A-3-4-1					
国試出題基準(令和5年)	必修5-ウ-a,総論Ⅱ-5-ア-a,総論Ⅱ-5-ア-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O2201_023.5/20.3限	2026/05/20	3		実習	臨床実習室2	60
ユニット	歯の形態					
サブユニット	歯型彫刻(下顎大臼歯)					
授業目標	1) 下顎大臼歯の三次元像を石膏棒で再現する。 2) 適切な歯科技工操作を行う。 3) 解剖学的・審美的要素をみたした歯形彫刻を行う。 4) 隣在歯との接触、対合歯との咬合関係を理解する。					
キーワード	下顎大臼歯、誘導咬頭、機能咬頭、裂溝形態、複根歯、咬合面、辺縁隆線、副隆線、斜走隆線、プロトスタイリッド、ドリオピテクスパターン、接触点、ミューラライター3徴候					
担当	志賀 華絵,色井亮仁,奥寺 俊允,桐ヶ谷 理,光家 由紀子,松尾 智子,矢倉 富子					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修: すべての範囲 事後学修: すべての範囲					
コアカリ(令和4年)	A-3-3-5,A-3-4-2,A-3-4-6					
国試出題基準(令和5年)	必修5-ウ-a,総論Ⅱ-5-ア-a,総論Ⅱ-5-ア-c,総論Ⅱ-5-ア-b,総論Ⅱ-5-ア-d,各論Ⅰ-2-ア-a,各論Ⅰ-2-ア-b,各論Ⅰ-2-イ-a,各論Ⅰ-2-イ-b,各論Ⅰ-2-イ-c,各論Ⅰ-2-イ-d,各論Ⅰ-2-イ-e,各論Ⅰ-2-イ-f,各論Ⅰ-2-イ-g,各論Ⅰ-2-イ-h,各論Ⅰ-2-イ-i,各論Ⅰ-2-ウ-a,各論Ⅰ-2-ウ-b,各論Ⅰ-2-ウ-c					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
O2201_024.5/20.4限	2026/05/20	4		実習	臨床実習室2	60
ユニット	歯の形態					
サブユニット	歯型彫刻実習(下顎大臼歯)					

授業目標	1) 下顎大臼歯の三次元像を石膏棒で再現する。 2) 適切な歯科技工操作を行う。 3) 解剖学的・審美的要素をみたした歯形彫刻を行う。 4) 隣在歯との接触、対合歯との咬合関係を理解する。
キーワード	下顎大臼歯、誘導咬頭、機能咬頭、裂溝形態、複根歯、咬合面、辺縁隆線、副隆線、斜走隆線、プロトスタイリッド、ドリオピテクスパターン、接触点、ミューラライター3徴候
担当	志賀 華絵,色井亮仁,奥寺 俊允,桐ヶ谷 理,光家 由紀子,松尾 智子,矢倉 富子
学修範囲(事前事後学修)	事前学修:すべての範囲 事後学修:すべての範囲
コアカリ(令和4年)	A-3-3-5,A-3-4-2,A-3-4-6
国試出題基準(令和5年)	必修5-ウ-a,総論Ⅱ-5-ア-a,総論Ⅱ-5-ア-c,総論Ⅱ-5-ア-b,総論Ⅱ-5-ア-d,各論Ⅰ-2-ア-a,各論Ⅰ-2-ア-b,各論Ⅰ-2-イ-a,各論Ⅰ-2-イ-b,各論Ⅰ-2-イ-c,各論Ⅰ-2-イ-d,各論Ⅰ-2-イ-e,各論Ⅰ-2-イ-f,各論Ⅰ-2-イ-g,各論Ⅰ-2-イ-h,各論Ⅰ-2-イ-i,各論Ⅰ-2-ウ-a,各論Ⅰ-2-ウ-b,各論Ⅰ-2-ウ-c